

KN グローカルリサーチレポート

2024年3月
No.95

今年は暖冬です。スーパーの店頭には春野菜が並んでいます。
ブロッコリーが「指定野菜」に追加されることになりました。

「指定野菜」とは、「野菜生産出荷安定法」によって指定された、**a)野菜の種類** と、その野菜を栽培する **b)産地** のことを指します。
現在、消費量が多い野菜 14 品目が指定されていて、産地には全国 893 ヶ所が指定されています。

指定産地には指定野菜の出荷数量の 2 分の 1 以上を指定された消費地域に出荷する義務があります。そのため、出荷価格が一定以下に下落した場合は、補給交付金が支給されます。

表 2 は、静岡県における指定産地と指定区域です。浜松市は、たまねぎ、ばれいしょ、冬レタス、冬キャベツとなっています。

今回、追加された**ブロッコリー**。田原～豊橋～浜松南部の**一帯が産地**となっています。

主な産地は、北海道、埼玉県、愛知県等で、静岡県は 14 位です。

令和 4 年、全国のブロッコリーの作付面積は 17,200 ha で、172,900 t 収穫されています。この 20 年で、作付面積は 1.7 倍に、収穫量も 1.8 倍に増えました。

■表 1 指定野菜の種類：14品目

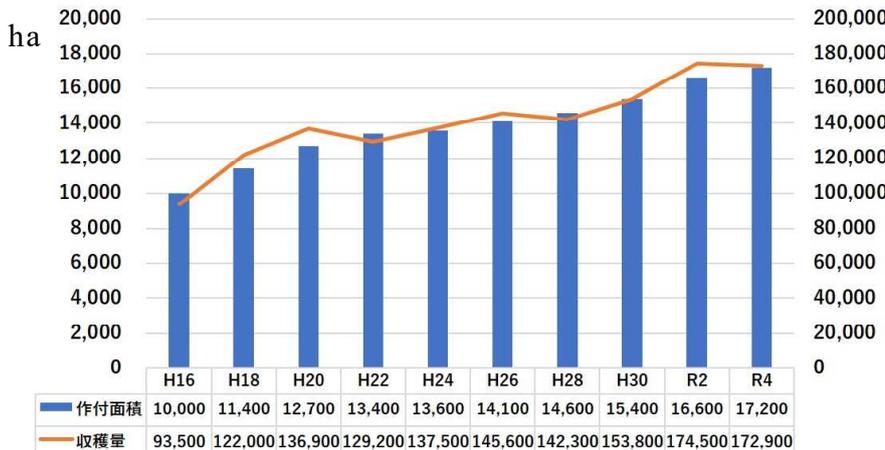
キャベツ	きゅうり	さといも	だいこん
たまねぎ	トマト	なす	にんじん
ねぎ	はくさい	じゃがいも	レタス
ピーマン	ほうれんそう		

■表 2 静岡県における指定産地と指定区域

種別	指定産地名	指定区域
秋冬さといも	磐田	磐田市
秋冬だいこん	榛南	御前崎市(旧御前崎町)、牧之原市、吉田町
たまねぎ	西遠	浜松市、湖西市
冬春トマト	三島	三島市、伊豆の国市、函南町
冬春トマト	志太	島田市、焼津市、藤枝市
冬春トマト	小笠	掛川市、御前崎市(旧浜岡町)、菊川市
冬春トマト	磐田	磐田市、袋井市
春夏にんじん	大城	掛川市
秋冬ねぎ	磐田	磐田市、袋井市
ばれいしょ	三島	三島市
ばれいしょ	三方原	浜松市、湖西市
冬レタス	三島	三島市、函南町
冬レタス	志太榛原	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町
冬レタス	小笠	掛川市、御前崎市(旧浜岡町)、菊川市
冬レタス	周智	磐田市、袋井市、周智郡森町
冬レタス	西遠	浜松市、湖西市(旧新居町を除く)
冬キャベツ	西遠	浜松市、湖西市
冬キャベツ	磐田	磐田市、袋井市

静岡県農芸振興課(R6年1月現在)

■図1 ブロッコリーの収穫量等(全国計 単位:ha t)



■表 3 同左 県別ランキング

	耕作面積	収穫量
1.北海道	3,060	27,600
2.埼玉	1,190	15,500
3.愛知	972	15,100
4.香川	1,300	13,300
5.徳島	974	11,700
6.長野	1,130	11,500
7.長崎	1,040	10,900
14.静岡	266	2,930

R4年 作物統計調査より作成

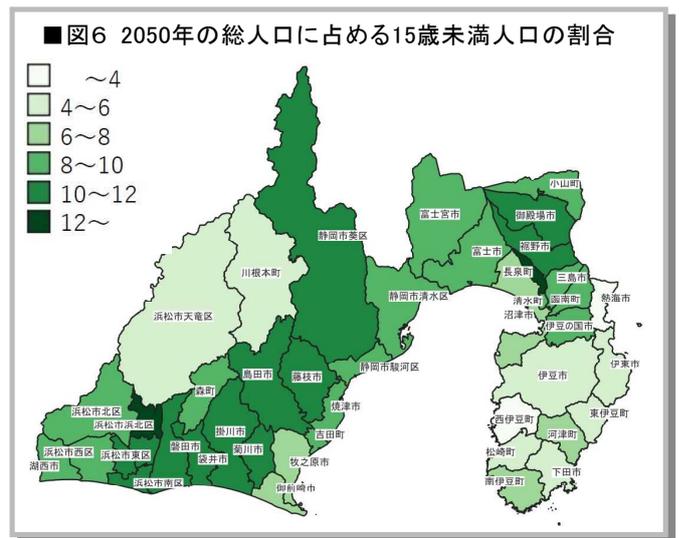
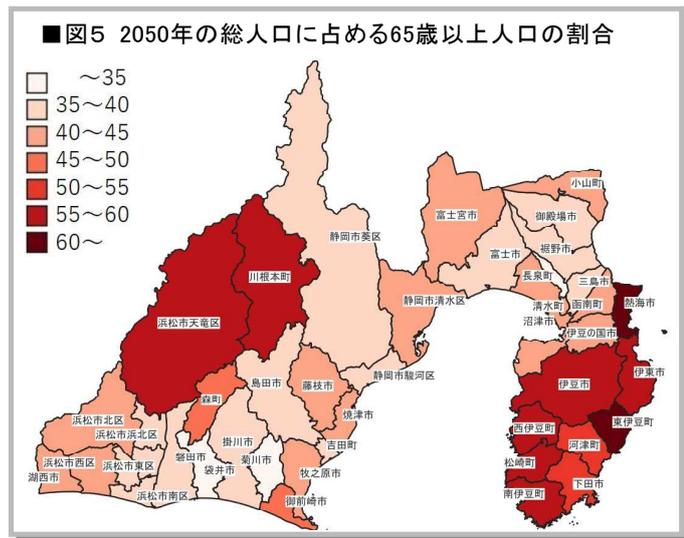
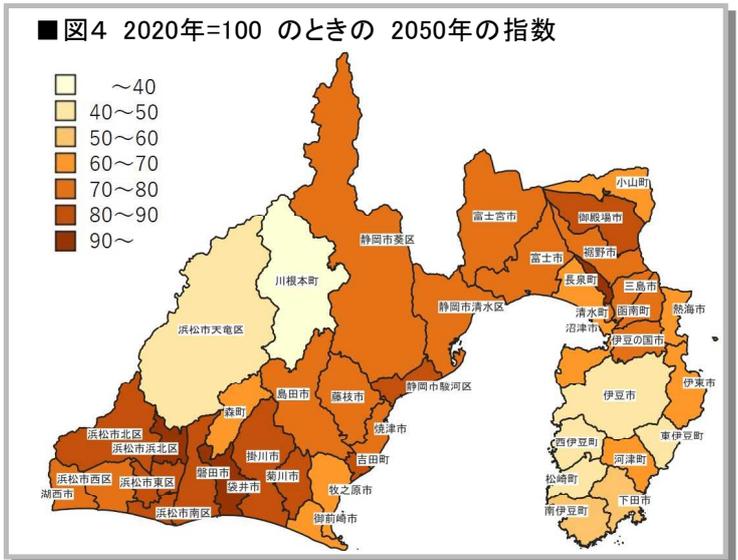
静岡県 市区町別 将来人口推計（令和5年推計）2050年予測

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」より、静岡県の2050年の予測値を地図にした。

図4は2020年の人口を100とした時の2050年の人口の指数で、川根本町は38.5と大きく減少する。伊豆半島の各町も50以下となる。減少率が1割未満は旧浜北区、袋井市、長泉町となる。

図5の2050年の高齢化率(65歳人口の割合)は、熱海市と東伊豆町が60%を超える一方、袋井市、菊川市、長泉町は35%を下回る。

図6の2050年の15歳未満の割合を見ると、長泉町13.6%、旧浜北区12.4%であるが、熱海市や西伊豆町は3.7%と子どもが極端に少なくなる。



「統計データ」に関する 個別 無料 相談会 or 質問会

デジタル化の進展と共に、データ経営が身近になってきました。本ニュースレター読者限定の、「統計データ」に関する、個別の、無料、相談会 or 質問会をZOOMで行います。

- ・日時:3月中で、個別にメール等で調整
- ・質問 or 相談の時間:1社(お一人)30分程度
- ・担当:西川公一郎(本ニュースレター執筆者)

詳細、及び、お申し込みは、右記のQRコードまたは ko-1ro@24kawa.org からお願いします。



← バックナンバー 2024年2月24日執筆

***** お問い合わせ *****

西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員、防災士、元浜松市議会議員)

浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org